

【メタリアル・グループ】
戦略疲労度ヒートマップ AI エージェント
「Metareal ストラットリフレッシュ(Metareal SR)」 7/24 提供開始
～「施策飽和ライン」を可視化し疲労指数でレッドゾーンを特定～

メタリアル・グループの株式会社ロゼッタ（代表取締役：五石 順一）は、戦略疲労度ヒートマップ AI エージェント「Metareal ストラットリフレッシュ」（以下、Metareal SR）を 7 月 24 日（木）に新開発・提供開始しました。

MetarealSR

Metareal SR は、多施策経営に潜む“戦略疲労度”を独自の疲労指数で可視化し、現場離反のリスクを未然に防ぐ AI エージェントです。施策量・完遂率・従業員エンゲージメントを統合的に分析し、疲労のレッドゾーンを特定。該当部門に対しては、LLM（大規模言語モデル）が最適な「休む勇氣」と「新たな旗印案」を自動生成し、施策のバランス調整をサポートします。

多施策疲労に悩むCEO/戦略室専用
戦略疲労度ヒートマップAI

MetarealSR

AI導入6000社実績のメタリアルが作った、シゴトオウルAIシリーズ

「施策飽和ライン」を可視化し、打つべき一手を提示。
施策疲れの兆候をスコアで捉え、現場の離反を未然に防ぐ。
施策量・完遂率・エンゲージを統合した“疲労指数”で
レッドゾーンを特定し、LLMが新たな旗印案を自動生成。
多施策経営に、休む勇氣と打ち手のバランスを。



AI が導く新時代をご体感ください。

お問い合わせ先：pr@rozetta.jp

Metareal SR サービスページ：<https://metarealsr.cmplt.ai>

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報担当: 松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>



報道関係者各位

■開発背景

昨今、多くの企業で新規施策や改革案が乱発され、現場が疲弊・混乱し、エンゲージメント低下や離反、売上停滞を招くケースが増加しています。従来の BI ツールは数値の羅列に留まり、現場の感情や疲労度までは捉えきれませんでした。そこで、施策の実態と心理的負荷を融合的に解析し、戦略の“適切なペース配分”を支援するツールとして Metareal SR を開発しました。

■Metareal SR の特徴

Metareal SR の主な特徴は以下の 4 点です。

- 施策量・完遂率・エンゲージメントを統合した疲労指数
複数の定量・定性データを掛け合わせ、部門ごとの疲労度を可視化。
- レッドゾーン部門を自動抽出しターゲティング
疲労指数が 0.7 を超えた部門を即座に特定し、重点対応を実現。
- LLM による新たな旗印案の自動生成
疲労部門に対し、休眠措置と次の打ち手をセットで提案。
- 感情要素も加味した多次元分析
従来の BI ツールと差別化し、現場の心理的状态を反映。

本サービスは、多施策経営の現場疲労に頭を悩ます CEO・戦略室責任者、現場のエンゲージメント維持と売上安定を両立したい経営企画担当者、施策効果を感情面も含めて可視化し、最適な施策推進を目指す DX 推進部門での利活用を想定しています。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報担当: 松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>



報道関係者各位

■業種特化の AI コンサルティングをさらに強化！Metareal AI による生成 AI シリーズを展開

当社は、「Metareal DD」を第一弾として、金融業界に限らず、さまざまな業種に特化した生成 AI シリーズの開発と提供をこれから連続して行ってまいります。この生成 AI シリーズにより各業種・各業界それぞれの現場の「困りごと」のより手軽な解決を支援させていただきます。また、当社の AI コンサルティングと組み合わせていただくことで、より早く、より確実な AI 導入の成功とその効果が期待できます。当社の AI コンサルティングの最大の特徴は、「圧倒的な速さ」で「現場で使える・使いたくなる AI」を提供することです。AI 技術の進化がどれほど進んでも、最も重要なのは導入企業が現場でどのように活用し、価値を生み出せるかにあります。しかし、現場は基本的に「現状維持」が最も優先されるため、新しい技術の導入には慎重になりがちです。そこで、当社は「正解を提示する」のではなく、「いかにして高速に試行錯誤を回し、現場に適応させるか」に重点を置いたコンサルティングを提供しています。特に、大手メディアなど AI 導入が困難とされていた業界においても、当社は他に類を見ないスピードで導入から実運用までを実現してきました。その成功の鍵は、現場での試行錯誤の回数と速度の圧倒的な多さにあります。

当社の AI 導入コンサルティングは、開発を含めた「高速な試行錯誤」によって、現場の壁を突破することにフォーカスしています。

Metareal AI のコンサルティングの特徴**1.汎用性よりも専門性に特化**

これまでに 6,000 社・2,000 分野以上の企業と関わってきた実績を活かし、業界 No.1 の産業特化ノウハウを提供。各業種の専門業務にすぐに適用できる AI システムの開発を得意としています。

2.複数の LLM を協調させる「Metareal Agents」

単体の AI モデルでは対応しきれない現場のニーズに応えるため、多数の既存モデルの特徴を協調させる当社独自の「AI オーケストレーション」技術を活用。複数の LLM(大規模言語モデル)の特性を組み合わせることで、高精度かつ最適な出力を実現します。

3.グローバルな知見を活かした AI 開発

CTO 米倉・CSO 三好が北米・東南アジアなどの現場で目の当たりにしているグローバルな生成 AI の知見を必要に応じて活用することで、海外の成功要素を取り込んだ開発を行います。

当社の AI コンサルティングは、ただ技術を提供するのではなく、「現場で本当に使われる AI」を最速で実現することを目的としています。AI 導入をお考えの企業様は、ぜひご相談ください。

当社のコンサルティングサービスや CTO 米倉への登壇・執筆依頼などのお問い合わせ先：

pr@rozetta.jp

また、7月7日(月)より、プレジデントオンラインにて CTO 米倉のインタビューを掲載したタイアップ広告を掲出いたしました。ぜひご覧ください。

広告 URL：<https://president.jp/articles/-/97438>

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報担当: 松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>



報道関係者各位

■メタリアル・グループについて

「世界中の人々を場所・時間・言語の制約から解放する」を企業ミッションとし、翻訳市場において国内市場シェア No.1※に位置している。（※出典：ITR「ITR Market View：対話型 AI・機械学習プラットフォーム市場 2024」翻訳市場：ベンダー別売上金額シェア（2024 年度予測））

法務・医薬・金融・化学・IT・機械・電気電子など、2,000 分野に対応。顧客ごとの課題解決・未来創造を目的とした完全カスタマイズ AI 開発サービスを提供している。

AI 開発実績：翻訳 AI、四季報 AI、広報 AI、製薬会社向け AI、ゲームローカライズ AI 等

社名： 株式会社メタリアル
URL： <https://www.metareal.jp/>
所在地： 東京都千代田区神田神保町 3-7-1 ニュー九段ビル
代表者： 代表取締役 五石 順一
設立： 2004 年 2 月
事業内容： 業種特化の専門文書 AI の企画・開発・運営
お問合せ先： pr@metareal.jp

■株式会社ロゼッタについて

国内最大の AI 翻訳リーディングカンパニーとして培った 6,000 社以上の顧客基盤と技術力を基に、製薬・製造・法務・特許・金融等の各業界に特化した専門文書作成に貢献する AI サービスを提供している。

主力サービス：専門用語に強い高精度 AI 翻訳「T-400」

(特徴)

1. 生成 AI×専門翻訳を実現。常に進化する翻訳プラットフォーム
2. 精度 95%を誇る超高精度の自動翻訳
3. 専門 2,000 分野・100 言語をカバー
4. 国内サーバーによる最高水準のセキュリティ
5. スキャン画像 PDF も丸ごと翻訳
6. 個社の社内用語を自動で翻訳結果に反映

その他に、製薬業向け生成 AI ソリューション「ラクヤク AI」、議事録&翻訳 AI ツール「オンヤク」など

のサービスを提供。

社名： 株式会社ロゼッタ
URL： <https://www.rozetta.jp/>
代表者： 代表取締役 五石 順一
事業内容： AI 翻訳および専門文書 AI の開発・運営

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報担当: 松本
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号
Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>

